



東京多摩スマイルワイズメンズクラ

chartered on 2016.7.17 (2023.7.1 東京多摩みなみクラブと東京町田スマイリングクラブ合併)

2024年 11 月号 (第17号)

今月のことば

「絶えず目を覚まして根気 よく祈りなさい」新約聖書 エフェソの信徒への手紙 6章18節(藤田智選)

2024~2025 年度 主題

クラブ会長 伊藤幾夫「みんなが集えるクラブを!」 東新部部長 今井武彦(東京むかで)「ALL 東新部、試練を越えて進もう!」 東日本区理事 山田公平(宇都宮)「ワイズの方向性を見極める」 アジア太平洋地域会長 ジョウン・ウォン (香港) 「大きなインパクトを起こそう」 国際会長 A.シャナヴァスカーン (インド) 「より良い世界のために、共に」 《クラブ役員》会長 伊藤幾夫 副会長 為我井輝忠 直前会長 深尾香子、為我井輝忠

書記 田中博之 副書記 尾張日出夫 会計 綿引康司 担当主事 小野 実

(当クラブは多摩市社会福祉協議会、町田市社会福祉協議会ボランティアセンターの登録団体です)

今月の強調テーマ:「BF (Building Fellowship)」

「iGo·STEP (Internship for Global Outreach · Short Term Youth Exchange Program)」

11 月例会プログラム

日時:11月5日(火)19:00~20:30 会場:ベルブ永山4階講座室

(小田急線多摩線永山駅徒歩4分)

会費:なし(夕食はありません)

受付:藤田 智 司会:伊藤江理夫

- *開会あいさつ 伊藤幾夫会長
- *ワイズソング
- *今月のことば 藤田 智
- *ゲスト/ビジター紹介 会長
- *会長挨拶
- *今月のスピーチ(上映会)

「医師・中村哲の仕事・働くということ」

DVD 提供:大川千秋さん

- *チーム報告(プランター野菜講座、農園、社協など)
- *YMCAニュース、各種アピール等
- *スマイル
- *今月のハッピーバースデー
- *YMCA の歌
- *閉会ひとこと 会長

11月の Happy Birthday

メネット田中直美さん(6日)、 メネット石田貞子さん(27日)

巻頭言「疎開の思い出」

昭和20年前後の昔の話です。父が 勤務していた会社が戦禍を避けて 群馬県の富岡市に移転したので我 が家は富岡に疎開しました。夜中 に米軍の空襲を受けて高崎市方面 の空が真っ赤に燃えているところ を母に背負われて眺めていました。



当時は3歳児でしたから何が何だか分らず、ただ怖 かったことを覚えています。昭和23年に富岡市内の 小学校に入学し、1年生の終わりまで富岡の郊外で 暮らしました。家から小学校までは歩いて15分ほど だったと思います。通学する途中に鍛冶屋さんが有 り、真っ赤に燃える石炭の中から鉄塊を取り出して、 トンテンカンと叩いていました。鍛冶屋さんが馬の 脚を抱えて蹄鉄の交換をすると、蹄がジューッと煙 を出すところや、傘屋さんが番傘を組上げる作業な どを興味津々に眺めていました。住んでいた社宅の 近くに富岡製糸場があり、工場通いのお姉さん達が 通っていました。富岡市の周囲は農村地帯で、その 背後に山塊があり、父の自転車の荷台に乗って郊外 の山中に入り、山菜採りや栗拾いをしました。小学 校2年生になる春に東京に戻りましたが、富岡で暮 した5年の歳月は、今でも昨日のことの様に懐かし く思い出しています。 (尾張日出夫)

10		出	メンバー	10名	BF切手	0 g	オークション	0円
月	在籍16名	席	メーキャッ	プ 1名	(今年度累計	0 g)	(今年度累計	0円)
例	(内広義会員5名)	内	出席率	100%				
_ ^	例会出席 11名		メネット	0名	ぽんぽこファンド	0円	スマイル	0円
会		訳	ゲスト・ビジタ	ター 1名	(今年度累計	2,400円 $)$	(今年度累計	19,105円)

10 月例会報告

10月2日(水)19時から、東京多摩スマイルクラブの10月例会が、ベルブ永山4階・学習室をメイン会場としてハイブリッドで開催されました。司会は石田さんでした。冒頭、9月29日に兵庫県・三田で開催された、城田君の法要(偲ぶ会)の報告が、当クラブから参加した伊藤会長、田中からありました。



スピーチは、峰さんによる「CS 実践例から知る、ワイズの地域支援活動」。昨今の高齢化、高齢者の孤立化の実態、峰さんが所属していた東京世田谷クラブが実践してきた、高齢者を対象とした「うたごえサロン」(すずらん会)の活動内容、なぜ活動を継続して行うことができてきたのか、参加者へのヒアリング調査の結果、見守り活動について等の解説が行われました。活動を通して見えてきたものとして、地域社会の変容、地域の関係希薄化がおよぼすもの、地域の新たな働き、サロンの効果、運営者の意識と働き、住民による自主的活動の創出を挙げて、スピーチが締め括られました。

サロン活動を通して見えてきたもの

① 地域社会の変容

⇒都市部では地縁・血縁による地域共同体は停滞している

② 地域の関係希薄化が及ぼすもの

⇒個人の見守りでは限界があり、組織的な見守りが必要

③ 地域の新たな働き

⇒受けの姿勢でなく、能動的に社会に参加する動きがある

④ サロンの効果

⇒社会的交流を通して孤立防止など気付きに繋がっている

⑤ 運営者の意識と働き

⇒人の温もりを感じる組織体創りが求められる

⑥住民による自主的活動の創出

⇒無縁社会への危機感が、住民主体の活動立ち上げを促す

チーム報告、ハッピーバースデイの後、定刻を少し 過ぎて閉会となりました。

会場の学習室は、電波の状態が劣悪で、途中で、Zoom 中継をあきらめざるを得ませんでした。

Zoomで参加された皆さんにお詫び申しあげます。 (田中記)

<出席者>石田、伊藤(幾)、伊藤(江)、小野、 尾張、田中、為我井、深尾、峰、綿引 <ビジター >【東京】佐藤茂美 <メーキャップ>藤田

9月第2例会(運営会議)報告

10月7日 (月) 19:00 から、第2例会(運営会議) が Zoom にて開催されました。

10月例会報告、会計報告、11月例会プログラム、11月ブリテン構成の他に、以下のことが報告、話し合われました。

- 東新部部大会振り返り:第2部での各種アピールが Zoom での中継が行われなかった等、Zoom 参加者への配慮がやや不足していた。
- 慈有塾関係者が東京 YMCA 医療福祉専門学校(小野さんが校長) を視察する予定
- ・ 城田君を偲ぶ会についての相談。以下が主な確認、 決定事項
 - ▶ 会の正式名称:城田教寛さんを偲ぶ会
 - ▶ 主催:当クラブ、共催:東新部
 - ▶ 遺影の周りを花で飾る。
 - ➤ 2部構成とし、第2部では軽食/飲み物を提供する。
 - ▶ 会費は徴収せず、当クラブ、東新部で費用 負担を行う。
 - リアルのみの開催とする。
 - プログラムの詳細検討、冊子作成、区内外への案内、当日の進行は、田中が行う。
 - ▶ 飲食物の手配は、深尾さんが加藤さん(東京クラブ)と行う。
 - ▶ 会場、備品の確認は、伊藤幾夫さんが行う。
- 城田君の甲府での火葬式、三田での法要に参加した伊藤幾夫さん、田中の交通費を当クラブ、東新部で一部補助を行う。(両名の意向により、補助金相当額をクラブと部から城田君を記念してJEFに献金することとなった。)
- 次回の第2例会で次期クラブ役員構成について相談する。 (田中記)

<出席者>伊藤(幾)、小野、田中、為我井、深 尾、綿引 合計6名

部大会を振り返って 実行委員: 為我井輝忠

10月5日(土)に開催された東新部部大会は、これまでとは異なる形で開催されたと言うことができるでしょう。昨年までは開催に関して一つのクラブが担当し、すべてを仕切ってきましたが、今年は各クラブから委員が選ばれて合同という形で準備を進めてきました。私もその委員として参加しました。今年になってからオンラインで月1度のペースで集まり、どのようなプログラムとするか、役割分担など協議してきました。

当クラブからは6名の方々が準備委員及びその他の役員として参加されました。当日は受付として綿引、石田、為我井各ワイズが担当し、第1部司会を伊藤ワイズ、撮影を田中ワイズ、全体の指揮に深尾ワイズが携わりました。一つのクラブからこんなにもた

くさんの役員が参加されたのは銘記すべきものでしょう。

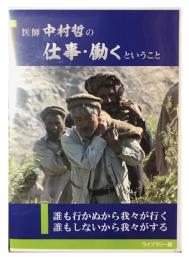
一つだけ懸案事項を追加するならば、参加者の数です。これまで80名前後をかぞえていたのが、今回は50名にも満たされませんでした。何に原因があるのかは探る必要があるでしょう。

11 月例会で映画上映

映画 「医師中村哲の 仕事・働くということ」

当クラブでは、11月例 会で中村哲医師の足 跡をたどる映画を上 映します。

中村哲さんは 2019 年 12 月 4 日、アフガニス タン・ジャララバード



で、武装集団に銃撃され、73歳で命を落とされました。中村さんがアフガニスタンでどのような働きを されたのかを映画を通して学びたいと思います。

DVD 提供: 大川千秋 さん

<私が映画上映する理由> 主イエスは、弱い者、苦しむ者に寄り添って、愛を示し続けました。 中村哲さんも、その主イエスに倣っ て、アフガニスタンの苦しい問題を



解決しようと、愛の行動を続けたのだと思います。 ドキュメンタリー映像が残っているおかげで、中村 さんは、今も天で働いておられると思うと、この映 画を沢山の方にご覧いただきたい衝動に駆られま す。

<映画の概要>

「カカ・ムラド(中村のおじさん)」と現地の人たちに慕われていた中村哲さん、それは哲さんの人柄を表しているそうです。

パキスタン、アフガニスタンで医療活動をしていく 中で、聴診器をスコップに持ち替え、広大な砂漠を 緑の大地に変えていった日本人医師の記録です。

第8期プランター野菜講座第3回報告

10月15日(火)に第8期の講座の第3回目が開催されました。この時期は、リピーターにとって地域でのスケジュールが複数重なり、今回は出席を断念せざるを得なくなった方が数名いました。また、初回の17日は都合がつかず欠席となったのが、沼津の渡邉さん、長野の森本さん、地元八王子の花輪さんの3人です。それでもZoom画面には、13人が登場してくれました。藤田講師からのテーマ野菜の解説の後、前回の講座終了後に育てた野菜の生育写真をアルバム化しものを、一人一人の写真毎に藤田講師から個別にアドバイスをいただくことができました。時間もたっぷり用意し、懇切丁寧なQ&Aタイムとなりました。今回のテー



マ野菜は、ミニ白菜で、種から発芽させるケースと、苗を買ってプランターに植え付けるケースに分けた内容でした。残暑が未だ収まらず、野菜にとって過酷な生育環境の中で育てることが求められます。 (石田記)

東京八王子クラブ 30 周年記念例会参加報告

10月26日(土)、東京八王子クラブの30周年記念例会が八王子市・エルシーで開催され、当クラブからは6名が参加しました。

全体では 100 名近くの参加で、IBC の台湾・高雄ポートクラブからも 7 名の参加があり、盛会でした。第 1 部は記念例会、第 2 部はバイオリンとピアノの演奏会、第 3 部は懇親会でした。参加者には「30 周年記念誌」も配られました。



当クラブは、2026年7月に創立10周年(東京多摩 みなみクラブのチャーター日が2016年7月17日) を迎えますが、それに向けての参考となりました。

<当クラブからの出席者>石田、田中、為我井、深 尾、藤田、綿引 合計 6 名

ぽんぽこ農園便り

サツマイモと里芋は、11月2日(土)に開催される町田の福祉バザーの商品として販売を予定しています。 秋雨前線の居座りで、収穫のタイミングが定まらない中、当クラブの佐々木さんがひとりで、サツマイモと里芋の収穫をしてくれました。里芋を洗い、販売用網袋に入れて、用意してくれました。期待通り

のサツマイモ、里芋 に育っていて、バザ 一の中心商品とし て期待できるとの ことでした。私自身 の収穫への参加は、 天気の具合と仕事 の予定の板挟みで 日にちが定まらず、 応援に駆け付ける ことがかないませ んでした。バザーの 盛況と期待通りの 販売につながるこ とをただただ祈る ばかりです。 (石田記)



ペタペタの会のご案内

東京 YMCA の西東京エリアの地域活動として、今年 も秋の「ペタペタの会」が予定されています。紅葉 の季節、多摩エリアをのんびり歩くイベントです。 奮ってご参加ください。

日時: 2024年11月30日(土)

場所:神代植物公園、深大寺とその周辺を予定 ※詳細は下見実施後に決定をします。改めてチラシ と東京 YMCA の HP にてお知らせの予定です。 (綿引記)

大和クリエイティブクラブ

チャーターナイトへのお誘い

日時:11月24日(日)13時~16時

会場:「北京飯店」小田急江ノ島線・相模鉄道「大

和駅 | 徒歩3分

会費: 9,000 円

青少年のために YMCA に尽くそう!を掲げ、より多くの方々に、その活動を知ってもらいたいという思いと、青少年の居場所づくりを提供していきたいとの思いで、立ち上げることに致しました。CS 活動の一部として、ミュージカルを学ぶことでの居場所づくりを提供していきたいと思っています。どうぞご参加いただき、お励ましください。

設立準備委員長:小松仲史(厚木クラブ)

YMCA ニュース

担当主事 小野 実

YMCA 運動へのご理解、ご協力に感謝いたします。

- ◆ 石川県能登地方豪雨災害の被災者支援のため、東京 YMCA は 10 月 3 日、10 月 8 日に高田馬場駅周辺及び東雲地区で街頭募金を行いました。
- ◆ 9月28日、「第38回東京YMCAインターナショナル・チャリティーラン2024」が都立木場公園で開催され、企業や団体、東京YMCA各部署など41チームが競技に参加しました。当日は、ランナー、子どもたち、ボランティア、スタッフなど約1,300名が集まりました。大会の収益金は、東京YMCAおよび全国YMCAで実施される障がいのある子どもたちを支えるプログラムのために用いられます。
- ◆今後の主な行事予定
 - ・「国際協力一斉街頭募金」11月2日(新宿駅)
 - 「YMCA・YWCA 合同祈祷週礼拝」
 11月14日 (東京 YWCA カフマンホール)
 メッセージ:堀 光雄牧師
 (東京 YWCA、在日本韓国 YMCA との共催)
 - ・「第 23 回日本 YMCA 大会」 11 月 15 日~17 日 (YMCA 東山荘) 大会テーマ:

「Link!~[私]、YMCA、世界、そして未来~」

- 「第 26 回愛恵エッセイ」 11 月 15 日まで作品 募集(愛恵福祉支援財団との共催) テーマ:豊かな福祉社会を創るために―戦後 80 年になるんだって!?」
- ・「賛助会年会・アドバイザー会」 11月26日 (学士会館)
- ◆深 悼 謹んで哀悼の意を表します。 丹羽芳雄氏(東京YMCA名誉会員・元常議員) 10月7日召天 享年91

今後の予定

 $11/2(\pm)10:00\sim15:00$ 町田福祉バザー ぽっぽ町田 $11/4(月、休)13:30\sim15:30$ 城田さんを偲ぶ会 $11/5(火)19:00\sim20:30$ 11 月例会 ベルブ永山 $11/11(月)19:00\sim20:30$ 11 月第 2 例会 20000 11 $11/12(火)19:00\sim20:30$ プランター野菜講座 20000 11 $11/12(火)19:00\sim20:30$ 第 2 回部役員会オンライン 11/12(11/12)(11/12

<mark>編集後記</mark> 11 月に入りました。「秋」を感じないまま「冬」に入りそうです。能登で避難生活をされていらっしゃる方々にお見舞い申し上げます。(i.i)